

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月10日

上場会社名 株式会社 オーハシテクニカ
 コード番号 7628 URL <http://www.ohashi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統括部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 前川 富義
 (氏名) 黒澤 孝之
 配当支払開始予定日

TEL 03-5321-3415
 平成20年12月8日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	20,860	—	1,367	—	1,339	—	670	—
20年3月期第2四半期	21,078	23.0	1,481	21.2	1,618	24.5	957	23.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	35.91	—
20年3月期第2四半期	50.71	50.67

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	30,318	—	17,306	—	56.5	—	925.87	—
20年3月期	31,356	—	17,869	—	56.4	—	936.12	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 17,139百万円 20年3月期 17,682百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
21年3月期	—	10.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	△8.0	2,150	△29.6	2,150	△33.2	1,100	△39.4	63.94

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 18,890,040株 20年3月期 18,890,040株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 378,828株 20年3月期 886株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 18,675,133株 20年3月期第2四半期 18,874,651株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月22日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において業績予想の修正を行っております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考) 個別業績予想

平成 21 年 3 月期の個別業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	27,500	△4.0	1,250	△19.7	1,800	△14.4	1,150	△14.5	66	85

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）のわが国経済は、世界的な金融不安を背景に、原油や材料価格の高騰、企業収益への圧迫、個人消費の伸び悩みなど、一段と景気の減速傾向を強めてまいりました。

主要取引先である自動車業界におきましても、ガソリン価格の高騰や個人の購入意欲の低迷から、国内外での生産、販売計画を縮小するなど、経営を取り巻く環境は厳しさを増しております。

このような状況下、当社グループは総力を結集して各種施策に取り組み、業績の拡大と経営基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、208億6千万円、営業利益13億6千7百万円、経常利益13億3千9百万円、当期純利益6億7千万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、現預金、売掛金及び受取手形等の流動資産の減少等により、前連結会計年度末比10億3千8百万円減少し303億1千8百万円となりました。

負債の残高は支払手形及び買掛金、未払法人税等及び役員退職慰労引当金の減少に伴い、前連結会計年度末比4億7千5百万円減少し130億1千1百万円となりました。

純資産の残高は、評価・換算差額等が減少した結果、173億6百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億9百万円減少し73億6千5百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は8億5千1百万円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益が12億7千4百万円、売上債権が4千9百万円減少となりましたが、たな卸資産が7千7百万円増加、仕入債務が1億1千9百万円減少及び法人税等の支払が7億3百万円あったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は5億2千4百万円となりました。

これは主に、固定資産の取得4億4千2百万円、投資有価証券の取得1億2百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は5億2千3百万円となりました。

これは主に、自己株式取得による支出が2億9千9百万円、配当金の支払が1億8千8百万円あったことなどによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取巻く経済情勢の見通しは、米国発の金融危機の影響による世界的な景気後退、国内外における日系自動車メーカーの生産縮小、為替市場での円高、原材料価格の動向など、先行き不透明な状況にあります。このように当社を取巻く経営環境が大きく変化をしていることから、平成21年3月期通期の連結及び個別業績予想は、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに、平成20年5月22日に公表した予想値を下回る見込みであります。

（注）上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出しておりますので、実際の決算数値とは異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当第2四半期連結会計期間において、重要な子会社の異動はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

当社及び国内連結子会社は、従来、主として移動平均法又は先入先出法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法又は先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ16,619千円減少しております。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ2,167千円減少しております。

(追加情報)

① 有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正を契機として、有形固定資産の利用状況を見直した結果、第1四半期連結会計期間より、その一部について、改正後の法人税法に基づく耐用年数を採用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ8,648千円減少しております。

② 役員退職慰労金制度の廃止

当社は、従来、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しておりましたが、平成20年3月19日開催の取締役会及び監査役会において、役員の退職慰労金制度を廃止することを決議いたしました。また、平成20年6月19日開催の定時株主総会において、同総会終結時までの在任期間に対応する退職慰労金を各役員の退任時に支払うことが決議されました。

これにより、第1四半期連結会計期間において、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額を固定負債の「その他」に含めて表示しております。

なお、当第2四半期連結会計期間末の固定負債の「その他」に含まれる役員退職慰労金の未払金額は71,105千円であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,365,977	7,675,922
受取手形及び売掛金	9,254,485	9,478,112
商品及び製品	3,081,427	3,134,213
仕掛品	276,258	316,958
原材料及び貯蔵品	503,215	534,483
繰延税金資産	310,911	306,853
その他	209,676	322,724
貸倒引当金	△16,916	△22,601
流動資産合計	20,985,035	21,746,667
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,737,214	2,591,484
減価償却累計額	△807,684	△815,001
建物及び構築物(純額)	1,929,529	1,776,483
機械装置及び運搬具	4,731,314	4,702,067
減価償却累計額	△2,188,984	△2,197,095
機械装置及び運搬具(純額)	2,542,330	2,504,972
工具、器具及び備品	2,894,295	2,807,544
減価償却累計額	△2,380,519	△2,257,596
工具、器具及び備品(純額)	513,775	549,948
土地	671,504	748,850
建設仮勘定	58,181	316,624
有形固定資産合計	5,715,321	5,896,880
無形固定資産		
のれん	741,412	807,834
ソフトウェア	273,829	293,322
その他	138,051	112,137
無形固定資産合計	1,153,294	1,213,294
投資その他の資産		
投資有価証券	428,820	372,230
繰延税金資産	320,719	403,583
長期預金	600,000	600,000
その他	1,122,066	1,132,411
貸倒引当金	△6,489	△8,263
投資その他の資産合計	2,465,117	2,499,960
固定資産合計	9,333,733	9,610,135
資産合計	30,318,768	31,356,802

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,591,847	10,657,950
未払法人税等	394,898	600,777
賞与引当金	254,796	208,453
役員賞与引当金	38,000	80,000
その他	1,035,310	934,371
流動負債合計	12,314,853	12,481,552
固定負債		
退職給付引当金	542,313	545,796
役員退職慰労引当金	—	334,126
繰延税金負債	13,045	—
その他	141,645	125,536
固定負債合計	697,004	1,005,460
負債合計	13,011,857	13,487,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,825,671	1,825,671
資本剰余金	1,611,444	1,611,444
利益剰余金	13,846,270	13,372,885
自己株式	△299,977	△953
株主資本合計	16,983,408	16,809,048
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,777	9,446
為替換算調整勘定	139,839	863,936
評価・換算差額等合計	155,617	873,382
少数株主持分	167,885	187,358
純資産合計	17,306,911	17,869,789
負債純資産合計	30,318,768	31,356,802

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

売上高	20,860,219
売上原価	16,135,667
売上総利益	4,724,552
販売費及び一般管理費	3,357,547
営業利益	1,367,005
営業外収益	
受取利息	30,113
受取賃貸料	12,562
作業くず等売却収入	30,306
その他	28,355
営業外収益合計	101,337
営業外費用	
為替差損	105,387
その他	23,387
営業外費用合計	128,774
経常利益	1,339,568
特別利益	
貸倒引当金戻入額	5,796
その他	454
特別利益合計	6,250
特別損失	
固定資産除却損	8,062
投資有価証券評価損	56,924
その他	5,870
特別損失合計	70,857
税金等調整前四半期純利益	1,274,961
法人税、住民税及び事業税	498,766
法人税等調整額	95,296
法人税等合計	594,062
少数株主利益	10,240
四半期純利益	670,658

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,274,961
減価償却費	511,960
のれん償却額	47,512
固定資産売却損益 (△は益)	479
固定資産除却損	8,062
投資有価証券評価損益 (△は益)	56,924
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,058
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△3,483
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△334,126
賞与引当金の増減額 (△は減少)	47,261
受取利息及び受取配当金	△33,951
支払利息	5,462
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△42,000
売上債権の増減額 (△は増加)	49,112
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△77,572
その他投資の増減額 (△は増加)	13,514
仕入債務の増減額 (△は減少)	△119,720
その他	130,081
小計	1,527,420
利息及び配当金の受取額	32,915
利息の支払額	△5,462
法人税等の支払額	△703,697
営業活動によるキャッシュ・フロー	851,176
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△404,330
有形固定資産の売却による収入	28,601
無形固定資産の取得による支出	△37,908
無形固定資産の売却による収入	22
投資有価証券の取得による支出	△102,838
貸付けによる支出	△13,594
貸付金の回収による収入	6,008
投資活動によるキャッシュ・フロー	△524,039
財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	△36,064
自己株式の取得による支出	△299,024
配当金の支払額	△188,891
財務活動によるキャッシュ・フロー	△523,979
現金及び現金同等物に係る換算差額	△113,102
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△309,945
現金及び現金同等物の期首残高	7,675,922
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,365,977

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	自動車関連 部品事業 (千円)	情報・通信 関連部品事 業 (千円)	その他関連 部品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高	19,295,595	934,835	629,789	20,860,219	—	20,860,219
営業利益	1,816,220	54,826	105,791	1,976,838	(609,833)	1,367,005

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

事業区分	主要製品・商品
自動車関連部品事業	エンジン関連部品、車体組立用締結部品等
情報・通信関連部品事業	携帯電話関連部品、ゲーム機関連部品
その他関連部品事業	O A関連部品、その他関連部品

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (千円)	アメリカ (千円)	タイ (千円)	英国 (千円)	中国 (千円)	フィンラ ンド (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高	15,818,799	4,385,404	1,842,758	1,062,800	1,194,235	54,345	24,358,343	(3,498,123)	20,860,219
営業損益	1,324,238	224,682	295,907	138,315	△12,521	6,056	1,976,679	(609,673)	1,367,005

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計
I 海外売上高（千円）	4,388,876	2,942,253	1,175,525	8,506,655
II 連結売上高（千円）				20,860,219
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	21.0	14.1	5.7	40.8

(注) 1. 国又は地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……………タイ、中国、マレーシア、ベトナム、インドネシア等

ヨーロッパ………英国、フィンランド、ベルギー、スペイン、ハンガリー等

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年4月1日から平成20年9月30日において、自己株式の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が299,024千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が299,977千円となっております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I. 売上高		21,078,889 100.0
II. 売上原価		16,298,986 77.3
売上総利益		4,779,902 22.7
III. 販売費及び一般管理費		3,298,090 15.7
営業利益		1,481,811 7.0
IV. 営業外収益		
1. 受取利息	46,186	
2. 受取配当金	3,675	
3. 為替差益	60,400	
4. 賃貸収益	12,446	
5. 作業くず等売却収入	18,314	
6. その他	18,681	159,705 0.8
V. 営業外費用		
1. 支払利息	8,674	
2. 賃貸費用	7,030	
3. その他	7,489	23,194 0.1
経常利益		1,618,322 7.7
VI. 特別利益		
1. 固定資産売却益	4,473	
2. 貸倒引当金戻入益	20,032	
3. その他	492	24,998 0.1
VII. 特別損失		
1. 固定資産除却損	16,480	
2. 固定資産売却損	598	
3. ゴルフ会員権評価損	1,300	
4. 投資有価証券評価損	8,589	
5. その他	8,144	35,112 0.2
税金等調整前中間純利益		1,608,208 7.6
法人税、住民税及び事業税	643,086	
法人税等調整額	△996	642,090 3.1
少数株主損益		9,015 0.0
中間純利益		957,102 4.5

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)
区分	金額 (千円)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	1,608,208
減価償却費	540,399
のれん償却額	45,345
固定資産売却益	△4,473
固定資産除却損	16,480
固定資産売却損	598
投資有価証券評価損	8,589
貸倒引当金の増減額	△13,577
退職給付引当金の増減額	△15,643
役員退職慰労引当金の増減額	△62,304
賞与引当金の増減額	22,500
役員賞与引当金の増減額	△39,880
受取利息及び受取配当金	△49,862
売上債権の増加額	△223,769
たな卸資産の減少額	115,913
その他投資の増減額	31,261
仕入債務の増減額	303,876
その他	218,316
小計	2,501,979
利息及び配当金の受取額	52,604
法人税等の支払額	△609,640
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,944,943
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,248,411
有形固定資産の売却による収入	5,522
無形固定資産の取得による支出	△18,178
投資有価証券の取得による支出	△1,904
貸付けによる支出	△7,596
貸付金の回収による収入	7,915
長期性預金の払戻による収入	500,000
新規連結子会社の取得による支出	△835,614
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,598,267
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	23,000
短期借入金の返済による支出	△19,400
長期リース債務の支払による支出	△32,882
配当金の支払額	△187,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,255
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	48,457
V. 現金及び現金同等物の増減額	177,878
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	6,641,089
VII. 現金及び現金同等物の中間期末残高	6,818,967

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	自動車関連 部品事業 (千円)	情報・通信 関連部品事 業 (千円)	その他関連 部品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,817,397	1,483,880	777,611	21,078,889	—	21,078,889
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,817,397	1,483,880	777,611	21,078,889	—	21,078,889
営業費用	17,094,177	1,307,158	649,292	19,050,629	546,447	19,597,077
営業利益	1,723,219	176,721	128,318	2,028,259	(546,447)	1,481,811

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

事業区分	主要製品・商品
自動車関連部品事業	エンジン関連部品、車体組立用締結部品等
情報・通信関連部品事業	携帯電話関連部品、ゲーム機関連部品
その他関連部品事業	O A関連部品、その他関連部品

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	日本 (千円)	アメリカ (千円)	タイ (千円)	英国 (千円)	中国 (千円)	フィンラン ド (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	12,631,202	4,734,178	1,733,670	1,077,124	902,714	—	21,078,889	—	21,078,889
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,933,034	75	50,541	596	172,577	53,028	3,209,855	(3,209,855)	—
計	15,564,236	4,734,253	1,784,211	1,077,721	1,075,292	53,028	24,288,744	(3,209,855)	21,078,889
営業費用	14,257,388	4,398,875	1,542,617	878,900	1,089,629	47,475	22,214,887	(2,617,809)	19,597,077
営業損益	1,306,848	335,377	241,594	198,820	△14,337	5,553	2,073,857	(592,045)	1,481,811

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計
I. 海外売上高（千円）	4,783,990	2,654,309	1,477,029	8,915,329
II. 連結売上高（千円）	—	—	—	21,078,889
III. 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	22.7	12.6	7.0	42.3

（注）1. 国又は地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……………タイ、中国、マレーシア、ベトナム、インドネシア

ヨーロッパ……英国、フィンランド、ベルギー、スペイン、ハンガリー等

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。